



スポーツで、まちとくらしをデザイン！

鹿児島市

特定非営利活動法人

SCC

略称SCCで親しまれているスポーツ・コミュニケーション・サークルは、平成12年7月に会員4名で結成した地域スポーツクラブです。翌年5月には継続した活動ができるように、特定非営利活動法人（NPO法人）としてスタートしました。「スポーツはLike・Love・Life」をモットーに、子どもから高齢者までの世代の人々がスポーツ好きになり、スポーツを愛し、生涯にわたりスポーツに親しめるようユニークな活動を展開しています。



■世代間交流をめざしたクラブ活動

日本のスポーツは、一般的に年齢の近い世代の人が集まりチームを作っています。SCCは幼児から高齢者までの世代が参加し、障害者も活動しています。スポーツを通じた世代間交流がクラブ運営の大きな柱となっており、全国からユニークなクラブとして注目されています。



キッズスクール

■キッズスポーツスクール

生涯を通して運動神経が最も発達する「幼児期」に運動能力の向上を目的に開催しています。子どもの本能である「体を動かすって楽しい」という気持ちを大切に、大いに笑い、真剣に伸び伸びとスポーツに親しむ幼児スポーツスクールは、保護者の皆さんからも期待されている事業です。

■夏休み！小学生かけっこ塾

「かけっこ」が苦手というイメージを持ってしまうと、運動嫌いな子どもが育ちます。「かけっこ」の仕方を正しく学び、楽しさが分かると運動好きな子どもに育ち、生涯にわたってスポーツを親しむことができます。「夏休み！小学生かけっこ塾」は、7月から8月に県立青少年研修センターや鹿児島市ふれあいスポーツランドで開催し、140名の小学生が参加しました。



かけっこ塾

太田敬介理事長は、「スポーツを通じて世代間交流が深まり、心身共に健康な子どもたちが育成できます。」と新たな事業展開に意欲を見せておられます。当法人では会員やボランティアを随時募集しております。是非、活動に参加してみませんか。

連絡先

特定非営利活動法人SCC（理事長 太田敬介）

〒890-0005 鹿児島市下伊敷3丁目22-30

HPアドレス <http://www.10bai.com/scc/> TEL 099-229-4222 FAX 099-229-4173

P2～P3の
新規事業
です

平成21年度公募型雇用創出促進事業

ボランティアのなかま紹介事業

鹿児島県社会福祉協議会は、県や市町村のボランティアセンターにボランティア登録し、地域で活躍しているボランティアグループ等の活動を県民に紹介する情報誌（冊子）「ボランティアのなかま紹介事業」を実施します。この冊子は、ボランティアの育成・啓発活動を行うためのもので、来年3月に発行を予定しておりますので、最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。